

富山県入善町・朝日町で きゅうり生産者を募集します



○産地の紹介

昭和 63 年に販売額 1 億円の達成をピークに、現在は入善町・朝日町で計 4 名の生産者が「新川きゅうり」を栽培しています。高齢化が進み生産者・作付面積は減少傾向ですが、最近では、若手生産者の加入も見られ、SNS を使った産地 PR や食育活動にも力を入れています。



○新川きゅうりの特長

- 1 「新川きゅうり」のブランド名で半世紀続く伝統産地
- 2 牡蠣殻等のぼかし肥料を使った環境にやさしい栽培
- 3 黒部川の伏流水を沢山含み鮮度抜群
- 4 ハウス栽培のため天候による影響を受けにくい
- 5 県内 2 市場への出荷が確立していて安定的に出荷できる

○経営イメージ

月別の主な作業

○は種、△定植、□収穫

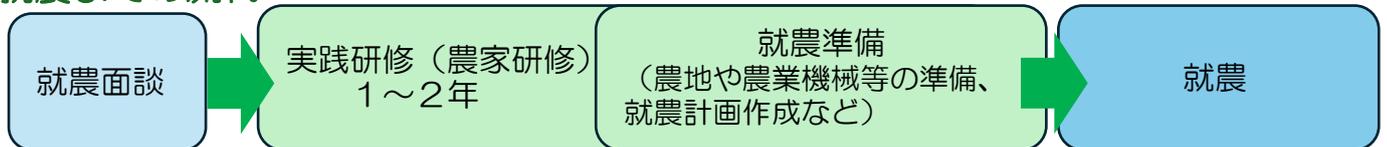
月/作型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
半促成栽培 (主力作型)	○	△		□	-----	-----	□					
抑制栽培		○	△		□	-----	□					

新川きゅうりの収入・経費の目安（作付面積 10a 半促成 1 作あたり）

収入	2,500 千円	単収 10 t / 10a × 250 円/kg
経費	1,605 千円	材料費 560 千円、出荷経費 631 千円、人件費・その他 414 千円
所得	895 千円	労働時間 910 時間/10a

※栽培モデルであり、所得を保証するものではありません

○就農までの流れ



○支援体制について

資金関係支援

就農前	研修期間 就農準備資金等	【就農準備資金】 150 万円/年（最長 2 年間）
	生活資金	【経営開始資金】 150 万円/年（最長 3 年間）
就農後	機械・施設の取得	【経営発展支援事業】 標準事業費：500 万円 補助率 7/8
	※経営開始資金受給者の場合	【新規就農経営安定化事業】 標準事業費：875 万円 補助率 1/2

栽培技術習得支援

受け入れ農家の下で
研修を実施（1～2年）

○求める人材

- ・本気できゅうり栽培に取り組みたい方
- ・年齢が50歳未満の方（事業対象年齢50歳未満）
- ・新川きゅうり出荷組合に加入し、他の組合員と一緒に活動できる方
- ・入善町・朝日町内に居住して農業経営できる方
- ・営農資金として10万円/10a程度自己資金をお持ちの方
- ・認定新規就農者となること
（就農計画が町に認定されることが必要です）

○移住・定住・生活支援等の情報

入善町 朝日町で暮らしたい方へ

入善町移住・定住
サイト情報



朝日町移住・定住
サイト情報



○生産者の声



50年近く入善・朝日で作られてきた まっすぐで鮮度抜群な新川きゅうりを一緒に栽培しましょう！！

○イベント・PR等の情報

新川きゅうり出荷組合
Instagram アカウント



日本野菜テロワール協会
でも紹介されています！！



○新川きゅうり出荷組合の活動紹介



収穫体験の様子

採れたて一番の鮮度と自分で収穫して食べるの楽しさを知ってもらうため、年に1回収穫体験を行っています。

PR販売（アルビス黒部店）

生産者の方が店頭立ち、新川きゅうりの試食やPRを通して消費者の方々が地元野菜や地産地消に興味を持つきっかけづくりを行っています。



とやまテロワールベジのイベント販売

富山の気候や風土等の土地の個性から生まれた野菜・果物としてPR販売を行い、県内のイベント販売のみならず県外のインショップ等でもイベント販売を行っています。

まずはお気軽にご相談ください！

【お問い合わせ先】

就農相談・技術習得支援など

◎富山県新川農林振興センター

TEL：0765-52-5192

就農相談・販売支援

◎みな穂農業協同組合 営農センター

TEL：0765-74-2440

空き家・移住の相談

◎入善町役場

TEL：0765-72-1100（代表）

◎朝日町役場

TEL：0765-83-1100（代表）

※記載の支援制度は、R8年1月現在の内容です。直近の情報については、「問い合わせ先」にご確認ください。